

令和 4年 7月27日

(資料提供先) 岡山県政記者クラブ

## VR技術を活用した 橋梁点検講習会の開催！



～自治体職員向けの橋梁点検講習会を開催します～

中国道路メンテナンスセンターでは、急速に高齢化する橋梁の長寿命化に向け「橋梁点検・診断に関する研修、講習会」を行い、国や自治体職員のメンテナンス技術力向上に努めています。昨年度、橋梁点検講習会の現地実習を、より安全かつ効率的に再現することを目的として「VR技術を活用した橋梁点検・診断講習ツール」を開発いたしました。

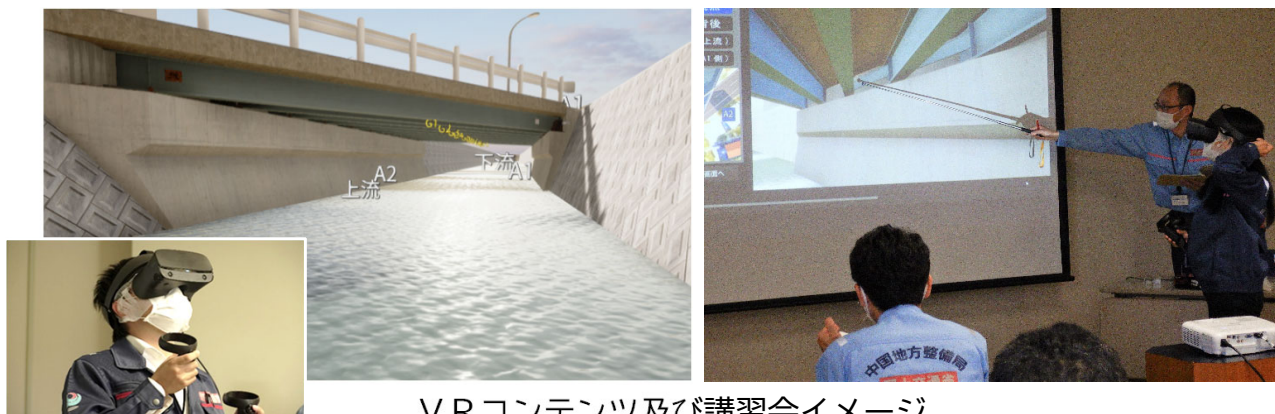
今年度より、下記ツールを使用した自治体職員向けのVR橋梁点検講習会を順次実施しており、下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

○日 時 令和 4年 8月 2日 (火) 13:30～16:30

※コロナ等の状況により、日時の変更や中止をする場合があります。

○場 所 岡山県建設技術センター ※詳細は「別紙-1」のとおり

○実施内容 VRを活用した橋梁点検講習会 ※カリキュラム等詳細は「別紙-2」のとおり



VRコンテンツ及び講習会イメージ

### 【取材について】

- ・取材される場合は、事前に問い合わせ先の「担当」まで連絡をお願いします。

### 【新型コロナウイルス感染症対策についてのお願い】

- ・取材中はマスク着用の徹底をお願いします。(消毒液、非接触型体温計は用意しています)
- ・当日、体調不良(発熱、咳等の風邪の症状)が見られる場合は取材をご遠慮ください。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

中国道路メンテナンスセンター

(担当)

センター長

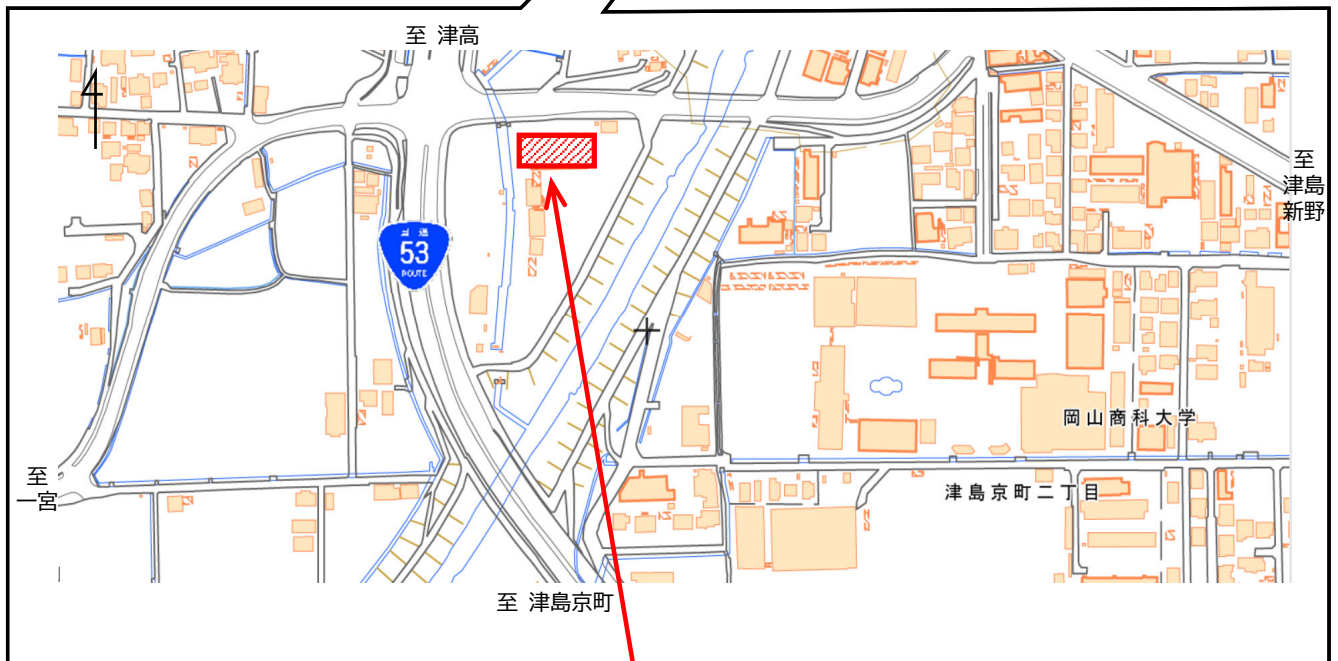
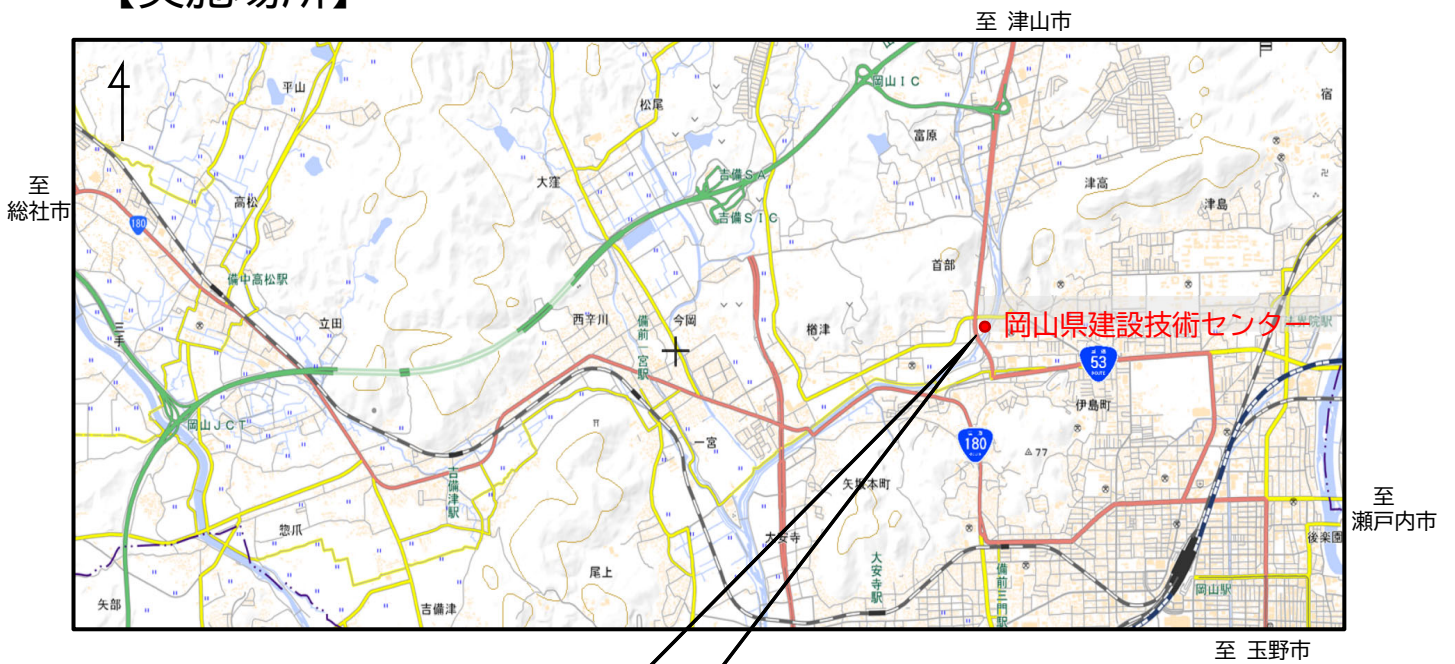
技術課長

山口 克己 (やまぐち かつみ)

渡辺 誠 (わたなべ まこと)

TEL 082-824-3460 (代表)

【実施場所】



岡山県建設技術センター  
〒701-1201  
岡山県岡山市北区首部294番地の7

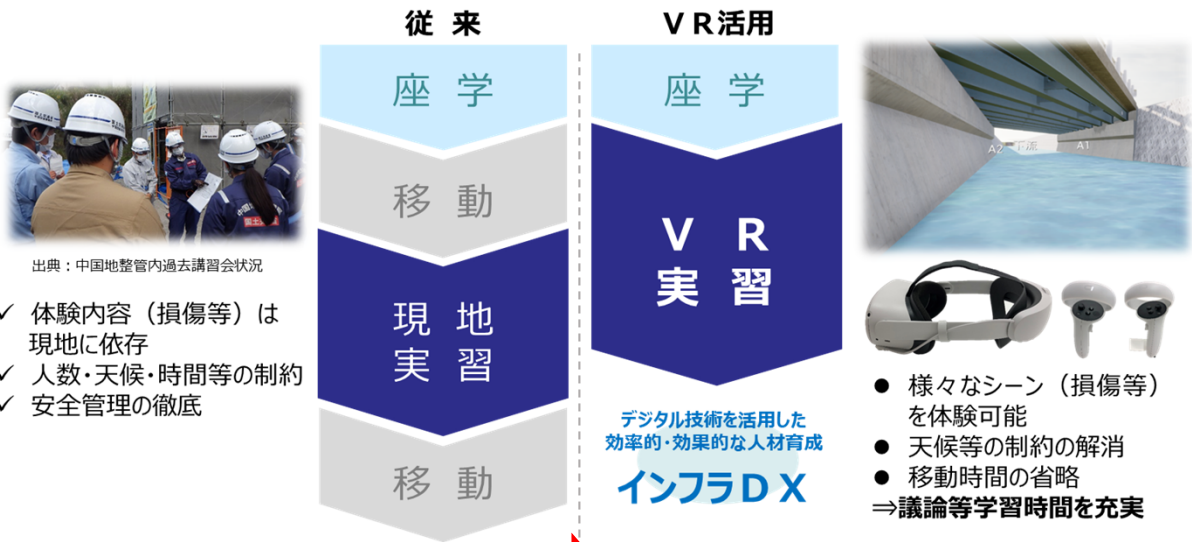
## ■VR技術を活用した講習会ツール開発の背景と効果

### 【VR実習のコンセプト】

- 橋梁点検の初心者にとって、直営点検の足掛かりとなること
- 小規模橋梁（例：H形鋼橋、RC床版橋、2径間PC床板橋）を対象
- VRを活用した健全性の「診断」に関する実習

### 【VR実習の意義】

- 現地に行かなくても可能な、効率的・効果的な実習手段
- 現地実習では体験できないようなケースを含んだ実習を実現（例：様々な状態・環境等／IV判定等の著しい劣化状態等）



移動等も含め半日で1橋の実習 ➡ 約2時間半で2橋種の実習が可能！

## ■講習会カリキュラム

| カリキュラム         |                   | 時間   | 備考                         |
|----------------|-------------------|------|----------------------------|
| 座学             | 橋梁基礎知識と点検・診断のポイント | 45分  |                            |
| 座学計            |                   | 45分  |                            |
| 休憩             |                   |      |                            |
| 実習<br>方法<br>説明 | ①実習の目的と流れ         | 15分  | 実習時も再度説明                   |
|                | ②実習の方法対象橋梁（モデル）   |      |                            |
|                | ③健全性の診断と所見のポイント   |      |                            |
|                | ④所見記入用紙実習対象橋梁     |      |                            |
|                | ⑤実習対象橋梁           |      |                            |
|                | ⑥VR操作方法           |      |                            |
| 診<br>断<br>①    | ⑦（VR装着・操作確認）      | 35分  | A班代表者                      |
|                | ⑧疑似体験①            |      | A班：VR体験／B班：視聴              |
|                | ⑨所見の回答作成          |      | 回答用紙の作成（A班はグループ／B班は個人で作成）  |
| 診<br>断<br>②    | ⑩所見の解説・意見交換       | 15分  | 代表者が回答を発表 → 意見交換+解答資料による解説 |
|                | ⑪（VR装着・操作確認）      | 35分  | B班代表者                      |
|                | ⑫疑似体験②            |      | B班：VR体験／A班：視聴              |
|                | ⑬所見の回答作成          |      | 回答用紙の作成（B班はグループ／A班は個人で作成）  |
| ⑭所見の解説・意見交換    | 15分               |      | 代表者が回答を発表 → 意見交換+解答資料による解説 |
| 実習計            |                   | 115分 |                            |
| 任意             | VR自由体験            | 20分  |                            |

## ■スケジュール(参考)

|                    |              |             |
|--------------------|--------------|-------------|
| 広島会場（広島県庁会議室）〈実施済〉 | 令和4年6月7日（火）  | 13:30～16:30 |
| 鳥取会場（鳥取県庁会議室）〈実施済〉 | 令和4年6月21日（火） | 14:00～17:00 |
| 山口会場（山口県庁会議室）〈実施済〉 | 令和4年6月23日（木） | 13:30～16:30 |
| 島根会場（島根県職員会館）〈実施済〉 | 令和4年6月30日（木） | 13:30～16:30 |